

山口県助産師職能委員会 研修報告

平成 28 年 11 月 26 日(土)、山口県看護研修会館において、山口赤十字病院 第 1 産婦人科部長 高橋弘幸先生を講師にお招きし、第 5 回新人助産師研修・公開講座「産科ショック／出血時の対応」が開催されました。参加者は、新人助産師 24 名、公開講座 12 名でした。



午前の講義では、周産期医療に携わる看護職として必要な知識である「妊産婦死亡」「産後過多出血の予防・対応」「産科危機的出血・対応」「妊婦の心肺蘇生術」について症例や動画を用いて講義をして頂き、大変分かりやすい内容で知識を深めることが出来ました。



午後からは、「ALO-JAPAN」「J-CIMELS」に基づき、3～4 人のグループに分かれ、シミュレーションを行いました。参加者からは「シミュレーションを行うことにより、指示待ちではなく自分で判断して動けるようになりたい」という意欲的な意見が多く聞かれました。産科出血は、臨床の場で経験することが多く、刻一刻と患者の状態が悪化していくため、スピーディーな対応が必要です。日頃からの緊急時に備えた対応、シミュレーションの必要性を痛感させられました。とても有意義な一日でした。

平成 28 年 11 月 山口県看護協会 助産師職能委員